

子猫の病気

ろうと胸にご用心

突然の呼吸困難

それはろうと胸かもしれません

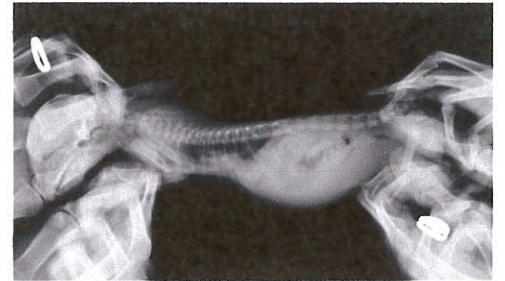
Q.ろうと胸はどんな病気ですか？

生まれて間もない子猫が突然、苦しそうな息をするようになって、あっという間に死んでしまうことがあります。

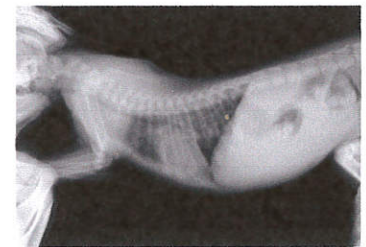
それは、ろうと胸を発症したのかもしれません。

生後3ヶ月までの子猫は胸骨と肋骨をつないでいる肋軟骨が柔らかく無理な呼吸努力をすることで突然胸骨が内側に陥没し息を吸ったり吐いたりができなくなることがあります。軽症から重症まで様々な程度の呼吸困難が起こります。

漏斗胸はたまに起こる病気ですが、呼吸困難を特徴とするためになるべく早く病院で治療する必要がある**救急疾患**です。



ろうと胸のレントゲン写真



正常な子猫のレントゲン写真

Q.ろうと胸の診断は？

胸骨がくぼむ特徴的な陥没呼吸になりますのでレントゲンで胸骨の陥没を確認します。

Q.ろうと胸の治療は？

自力では十分な呼吸ができなくなっている子はそのままですと酸素が足りなくなり生きていけないので人工呼吸が必要になります。

呼吸の安定化が達成され、人工呼吸が必要なくなった子は、肋軟骨が固まってくる3ヶ月齢まで**在宅酸素療法**によって維持します。呼吸が楽になることで胸を動かす呼吸筋の負担が減りそのまま自然回復できる子もいます。

また、呼吸の安定化ができない重症例では胸骨がへこまないように固定する手術が必要になります。



ビフォー

アフター



生後26日で重度のろうと胸を発症し酸素療法で回復した当院の猫クリリンです。ちなみに手術はしていません。今では全く問題がないくらい回復して成長しました。

クリリン(^O^)/は言ってます。

あきらめないで治療すればきっと元気になれますよ。

ろうと胸という病気があることを知ってもらえれば、発症してもすぐに連れてきてもらい治療につなげて救命できる。私たちもそう願っています。